

園名（ かすがこども園 ）

【各園の特色や今年度、園として頑張りたいところ】

- 目的をもち、主体的な研修をしていきたい。
- 遊びの中で子どもたちの成長を促す方法を考えていきたい。
- 支援が必要な子どもたちの理解は進んできているが、より研修で向上を図りたい。
- 職員の働き方を考えることで、「意欲や達成感」がもてるようにしたい。

|                          | 担当委員より   |
|--------------------------|--|
| <p>教育<br/>・<br/>保育内容</p> | <p>園全体がより良い保育をしていこう、共に考えていこう、とする職員集団の雰囲気が感じられる。全体として子どもの主体的な遊びを大事にした保育が行われており、園としての大事にしたいことが共有され、実践されている。</p> <p>0・1歳児では、指先を使って遊べる手作り玩具や転がし遊びなど興味が生まれるように保育環境を工夫している。2歳児では体を動かして遊んだり、ままごと遊びや人形遊びを一人一人が楽しめるような保育環境を工夫されており、子どもたちが楽しく遊びを進めている。</p> <p>3歳児では、一人一人が好きな遊びを楽しめるような保育を土台に、つながりあって自分たちで遊びを楽しめるように保育内容や環境を工夫している。4歳児では、ごっこ遊びやそれにかかわる制作活動に取り組む中で、個人差に配慮して関わりを工夫されている。クラス全体で楽しめるように振り返りを意識的にされており、子ども同士で思いやイメージを発表しやすいよう関わっている。5歳児では、年長児らしい想像力や創造力を発揮できるように保育内容や保育環境を工夫されており、一人一人の育ちが保障される保育と言える。</p> <p>園全体で「遊びの中で子どもたちの成長を促す方法」を意識され、どのクラスでも、1回目の指導訪問での助言を踏まえて環境の工夫を行い、子どもたちの思いが実現できるように保育を構想し、保育の質を向上させたいという意欲が見られる。また、職員間で連携や情報共有を意識されていることも感じられた。今後は、特に、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿の「思考力の芽生え」の視点で子どもたちの探索活動や探究していく過程について検討するとより豊かな保育になると思われる。そのためにも、引き続き保育者同士の対話を大事にしながら</p> |

|                   |   |
|-------------------|---|
|                   | <p>、さらに質を高めていくよう、尽力していただきたいと考える。</p>  |
| 教育課程の編成           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人の心身の発達や家庭環境を的確に捉え、子どもが安心して園生活が送れるよう配慮されている。</li> <li>・「ときめき、ひらめき、イメージ、発見」が生まれる環境を実現されていると思う。子どもたちがトキメキながら遊んでいるので、継続していただきたい。</li> </ul>   |
| 安全管理<br>・<br>防災教育 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月安全点検、避難訓練を実施されている。</li> <li>・安全管理や防災教育は大人が主導する部分が多いと思うが、5歳児にとって「自ら身を守る」ということも大切。「園の周りで危ない所を探してみよう」や「道路に出る時はどうする？」等、投げかけることで、子どもたちが自分たちで気付けるようにしていくことが必要。</li> </ul>   |
| 家庭<br>・<br>地域との連携 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドキュメンテーションや作品があることで、園の中で何をしているか、視覚化して保護者の方に情報発信されており、伝わっていると思うので継続してほしい。</li> <li>・保護者の不安や悩みに寄り添おうとされている。園側からの積極的な声かけと、信頼関係づくりが大切。</li> </ul>   |
| 職員の<br>資質の向上      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園内研修も実施され、十分に向上のサイクルが回っていると思う。園の文化として根付いていくよう、努力されているので継続してほしい。</li> <li>・市内の研修に積極的に参加され、職員会議で報告されたり、報告書を作成されたりし、情報共有されている。</li> <li>・園と外の研修をどうつなぐか、という点で、外部の研修に行かれた先生に10分程度、「ミニ講義」をしてもらう、ということも良い。報告で終わらず、自園の写真等を使って、学んだことを伝えることで、向上していく。</li> </ul>   |
| 園小の連携             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2年連続で参観できて良かった。特に、担任が変わると環境が大きく変わり、担任の思いのこもった環境がつけられていることに感動した。環境を通して保育するということを実感することができた。小学校では「朝の読書」で落ち着いてスタートというのが一般的だが、サーキット遊びをコーナーの一つとして発散をしてから活動を始めるというのも学べる場所があった。</li> <li>・小学校ではドキュメンテーションを受け取り、スタートカリキュラムや、日々の声かけに活用させてもらっている。</li> <li>・中学校区にある園小が交流できるように打ち合わせを年度当初に行っている。年3回の小学校での交流会（第3回は体験入学）を行い、小学校を知る良い機会となっている。</li> </ul> |

|                                   |  |
|-----------------------------------|--|
|                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・こども園の先生が入学後の児童の様子を見に来られたり、小学校の先生が、夏休みにこども園へ参観をしたりしてお互いを知るための良い機会となっている。</li> </ul>   |
| <p>食育</p> <p>・</p> <p>アレルギー対応</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭で3回以上摂食した食材の提供は、慎重にされていて良い。</li> <li>・食器やトレイの色を変えるなど、取り違い等がないように、当たり前のことを、丁寧にされていることが評価できる。</li> </ul>   |
| <p>関係者評価の</p> <p>取り組み</p>         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園の評議委員会や、保護者へのアンケート調査で、保護者の思いを吸い上げる仕組みがあるのが良い。毎年同じ課題か、課題の質が変わってきているのかの読み取りをしていただきたい。（課題の質が変わっているのは、園の質が向上しているから保護者の要望が高くなっているのでは。）基本的には継続でよい。</li> </ul> |